



沖縄戦終結 80 年パネル展

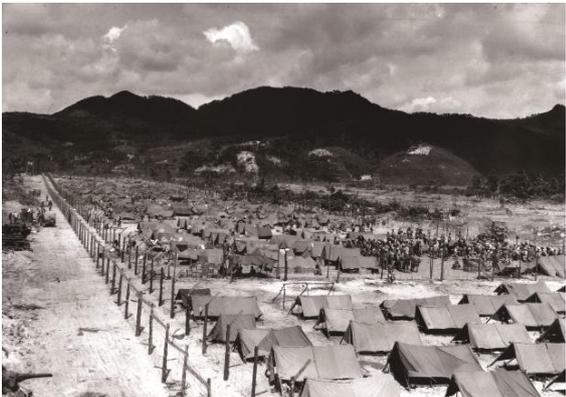
やんばるの沖縄戦



▲大宜味尋常小学校の奉安殿（大宜味村）



▲廃墟と化した名護（名護市）



▲屋嘉捕虜収容所（金武町）



▲爆撃を受ける伊江島（伊江村）

趣旨 沖縄本島北部「やんばる」にも戦争の爪痕が数多く残されています。やんばるの沖縄戦を知ることで、沖縄戦の全体像がみえてきます。沖縄本島北部地域の12市町村で組織する国頭地区文化財行政連絡協議会では、やんばるの沖縄戦を再検証して戦後80年企画事業「やんばるの沖縄戦」を開催します。

内容 沖縄本島北部「やんばる」に残る戦争遺跡や戦中戦後の撮影写真などをもとに「やんばるの沖縄戦」の実相にせまります。（沖縄県平和祈念資料館巡回展と合同開催となります。）

期間：令和7年12月18日（木）～令和8年1月11日（日）

※12月27日～1月3日は年末年始のため休館となります。

場所：伊江村農村環境改善センター1階ロビー 観覧無料

主催：国頭地区文化財行政連絡協議会

共催：伊江村教育委員会

問合せ先：国頭地区文化財行政連絡協議会事務局（伊江村教育委員会） 電話0980-49-2334